

長久手市タウンミーティング会議報告

- 1 開催日時 令和8年7月11日(土) 午前10時30分～
- 2 開催場所 市役所西庁舎3階 研修室
- 3 参加者 19名
- 4 内容 市長あいさつ（市政報告）、市民の皆さんと市長のフリートーク
- 5 主な意見(要点筆記)

（防災無線の強化）

Q 横道付近では、防災無線のサイレンの音が聞こえづらい場所があります。地域防災、近隣住民の助け合い推進のためにも、防災無線のサイレンが届くようにしてほしいです。

A 防災無線のサイレンは、ほぼ市内を網羅していますが、一部届きにくい地域があります。防災無線の増設費は非常に高額であり、県の補助等が十分にあれば増設したいですが、難しい状況です。近隣では、防災無線は設置せず、ラジオで対応している市もあります。災害時に自動で音声が出る防災ラジオの活用などを含め、防災情報が確実に届く方法を検討していきます。

（スポーツの杜の今後）

Q スポーツの杜は、今後、2期に分け、約10億円で土地を取得し、総事業費約35億3,000万円を投資し、再整備していくという資料を目にしました。スポーツの杜に面する道路は狭く、普通自動車がすれ違うのも難しい状況で、立地としては良くないです。この場所に、高額な費用をかけて整備するより、別のところを探したほうが良いと思います。例えば、グリーンロードやインターチェンジにも近い、東小学校の南側に総合運動公園を整備してはいかがでしょうか。

A 東小学校の南側は、農振農用地であり、農用地を除外するのは非常に難しいです。他の場所を探すことは難しく、スポーツの杜の場所に総合運動公園を整備する計画としています。

（スケートパークの整備）

Q スケートパークの整備については、大会が開催できる規模のパークを希望します。

また、スケートパークをスポーツの杜に整備する予定はありますか。

A スケートパークは、騒音の問題があり、候補地選定が難しい状況です。スポーツの杜は、音の点では問題はありませんが、スケートパークは、子どもたちが行きやすい場所に作りたいと考えています。また、本格的な競技ができる規模のスケートパークは想定してはいないのでご了承ください。

（ふるさと館の整備）

Q ふるさと館は昔のものを展示するだけでなく、体験型の施設だと面白いと思いますがいかがでしょうか。

A ふるさと館は、展示だけでなく、体験型の取り組みも検討しています。

（学校開放事業のあり方）

Q 学校開放事業で、土日に学校を利用する利用団体の関係者において、南小学校周辺道路での喫煙が目立ちます。学校開放事業のあり方は適切でしょうか。

A 学校開放事業については文化財スポーツ課が主として対応しています。スポーツ協会や関係団体にマナーを遵守するよう伝えます。

（観光戦略 図書館事業）

Q イオンモールやアピタのスペースでは、勉強をしている子どもがあふれています。勉強する場が少なく、子どもたちが集まれる場所が必要であると考えます。これを市外から人を呼び込むチャンスと捉え、例えば、アニメ関連書籍を幅広く所蔵するアニメに特化した図書館を設けるなどしてはいかがでしょうか。

A 子どもたちの集いの場、勉強の場としては、図書館、文化の家、地域共生ステーションなどがあります。また、愛知学院大学との連携協定により、愛知学院大学の図書館も使用できます。アニメに特化した図書館のご提案を参考に、青少年児童センター2階の図書スペースに、特色のある図書を充実させていきたいと考えています。

（観光戦略 サイクリング事業）

Q 長久手市は自転車道が整備されており、シェアサイクルも整備されています。市外から来た人も自転車で回遊できます。これを観光戦略に組み込んではいかがでしょうか。

A 4月に古戦場記念館がオープンしたこともあり、市内に点在する国指定、市指定史跡について、自転車で周遊できるコースを案内する取り組みを進めています。市外から古戦場記念館に来てくださった方が、長久手の歴史を学びつつ、長久手を満喫してもらえるよう取り組んでいきたいと考えています。

（観光戦略 花いっぱい事業）

Q 花いっぱい事業に関して、花の種類を場所によって変えて、回遊性を上昇させてはいかがでしょうか。また、スポンサー制度で、市民が管理を行うのは良い取り組みですが、花植えも市民が行うのはいかがでしょうか。

A 花いっぱい事業について、場所ごとに花の種類を変えるのは、良いアイデアであり、参考にしたいと思います。市民による花植えに関しては、農楽校で育てた花の苗を市民の皆様にお渡しし、花植えしていただく取り組みを準備をしているところです。

(不登校支援 校内フリースクール)

Q 不登校支援に関して、南中に、校内フリースクールが設置されましたが、その都度、対応可能な先生が対応される形で、常駐の先生はいません。常駐の先生の配置をお願いします。

A 不登校支援は重要だと考えており、N-ハウス、校内フリースクール、校外フリースクールを整備しています。校内フリースクールにおける先生の常駐配置については、人員体制の問題もあるので、教育委員会と相談し、子どもたちがしっかり通えるように、協議していきたいと思います。

(ワクチンリスクの情報発信)

Q ワクチンのリスクについて、誰もが後悔せず、判断できるように、しっかり情報発信をしていただきたい。

A 国・厚労省から発出された情報に基づいて周知していきます。

(香害)

Q 国が香害に関するポスターを制作しています。香害の影響で仕事ができなくなった人もいます。このポスターを長久手市の公共施設内や協力いただけたところに掲示してください。

A 小中学校において柔軟剤の香りでのご意見は数件いただいています。ポスターの掲示については検討していきます。

(農業の活性化)

Q 長久手市は緑と共生のまちです。農業を盛んにしてほしいです。また、あぐりん村の活性化に取り組んでほしいです。

A 農楽校では、農業をやったことのない方々が通い、農業を学び、育てた作物をあぐりん村へ出荷もしています。あぐりん村では、土日の昼過ぎになると、売り切れる品もあり、安心安全な作物を販売していることを誇りに思っています。

農業の活性化、あぐりん村の活性化は課題と捉えており、農協等の関係機関の方とも連携しつつ、取り組んでいきたいと考えています。